

ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第139号
平成22年7月1日



第3回トンボまつり

行政報告…………… 2 P
 審議したこと・決まったこと…………… 3～5 P
 議員提出議案・陳情・請願…………… 5～6 P
 委員会活動…………… 6～8 P
 一般質問に6氏が立つ…………… 9～13 P
 議会日誌…………… 14 P

行政報告(要旨)



戸梶村長

国道33号 日下橋交差点改良

今年の国の予算は、2億1千万円が計上されており、事業の進捗については、3月期より幅杭の設置並びに現地協議等が実施されており、引き続き境界立ち会い等の計画がされている。今後、補償の対象物件（家屋等）の調査を経て用地補償説明・交渉等が行われる予定で、併せて県道の改良のための予算も2千万円が県予算に計上され、測量設計が行われる予定と聞いている。

名越屋沈下橋について

橋梁点検を行った結果、橋脚部の鋼管に板厚減少、鋼材表面の著しい膨張が広範囲に見られ、損傷が著しい最高の区分と評価された。

今後の対応についても、「土砂運搬車両は明らかに名越屋沈下橋の設計荷重を上回っており、橋脚鋼管の腐食が著しいことを併せて考えると、道路管理上極めて厳しい状況であり、当面の緊急対策を行うことが必要と考えられることから生活車両（2トン程度）以上の車両通行を道路の安全性・信頼性の見地から通行規制を実施する」。

この橋は建設後39年が経過し、耐用年数は50年であり、生活道として、また今後の地域活性化に果たす役割等を考えると、今後の修復については、長寿命化修繕計画を策定し、社会資本

整備総合交付金事業での対応を検討していきたいと考えている。

利用される方々には、ご不便をおかけし申し訳なく思っている。

少し遠回りにはなりますが、安全安心のために柳瀬橋をご利用いただきたいと思っており、事前通告や諸手続き等の日程も考慮し、遅くとも7月からは通行制限に協力をお願いしなければならぬと思っている。

エコサイクルセンターについて

エコサイクル高知の工事全体の進捗率は、4月現在68%で完成は当初より1年6カ月遅れの平成23年9月末の予定で、貯留構造物の外壁はほぼ完成している。今後は、完成に向けて工事を進めるとともに、開業に向けた取り組みが行われる。

気象警報の発表が変更となる

気象警報の発表が5月27日から変わり、浸水や土砂

災害に注意が必要なときに発表される「大雨警報・注意報」や、河川の増水や氾濫に注意・警戒が必要なきに発表される「洪水警報・注意報」は、今まで県内7地区に分けて発表されていたが、これからは34市町村ごとに発表される。これにより詳細で正確な状況の把握ができ、防災対策に活用できるものと期待している。

光ケーブル網等構築事業

IP告知放送システムを選定するため、プロポーザルを実施し選考委員会で選考の結果、沖電気工業株式会社に決定し、今後、6月中に実施設計を作成し、入札を行いたいと考えており、議会の議決を経ての契約となる見込みで、完成は平成23年3月となる。

栄えある受章

議会の大先輩である楠瀬夫實雄さんが、高齢者叙勲として旭日単光章を受章された。

本年度の戦没者追悼式について

昨年度まで、平和のつどいとして行っていたが、遺族会からの要望もあり、本年度は8月15日、それぞれの忠霊塔において、時間を分けて開催したいと考えている。

温かいご寄付を頂き感謝

本郷妹背の松岡秀直さまより、学校・図書館の図書購入のためご寄付を頂いた。

その他

- 農工商交流会の開催
- 村内の企業訪問について
- 第32回ちびっ子まつり開催
- 次世代育成支援行動計画（後期）「日高子どもプラン」完成

審議したこと

平成22年第2回定例会

決まったこと

H22.6.7~6.11

6月議会では、人事案件が2件、条例関係が5件、予算関係が7件、その他が3件の17件が決まった。

人事

◎固定資産評価員に森下輝夫氏を選任することに同意した。



森下輝夫固定資産評価員

住所 日高村沖名1548番地4
生年月日 昭和32年4月26日

◎固定資産評価審査委員会委員に山岡茂男氏を選任することに同意した。



山岡茂男
固定資産評価審査委員会委員

住所 日高村岩目地1332番地3
生年月日 昭和24年3月2日

任期 平成22年6月25日から25年6月24日まで

条例

◎職員勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

平成21年6月の育児・介護休業法の改正に伴い同趣旨の措置を公務部門についても措置するもの。

この条例は、平成22年6月30日から施行する。

質疑

問 村長は日高の職員が少なくと言っているが、著しく困難ということに該当するのではないか。

答 災害とか天変地異の状態の場合で、通常の場合は制限を掛けない。
(森下(芳))

◎職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

平成21年6月の育児・介

護休業法の改正に伴い同趣旨の措置を公務部門についても措置するもの。
この条例は、平成22年6月30日から施行する。

◎日高村国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険法の条項が削除されたことに伴う条項の変更。
この条例は、公布の日から施行し、平成22年5月19日より適用する。



子育て支援

◎日高村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

課税限度額の引き上げ。応益割合にかかわらず、減額割合を選択することができ。及び、被保険者が非自発的な理由により離職した一定の者である場合、在職中の保険料負担と比較して加重とならないように所要の措置を講じることができ。

平成22年4月1日から施行する。ただし、付則第13項及び第14項の改正規定については、平成22年6月1日から施行する。

質疑

問 日高村の国保にとって、変わるのか。（野村）
答 上限を改めることによつて、中・低所得者の所得軽減につながる。

◎日高村畜産団地の設置及び管理運営に関する条例を廃止する条例

施設の事業目的が既に終了していることから条例を廃止する。

この条例は、公布の日から施行する。

予算

(△印は減額)

主な歳入

県補助金530万円、基金繰入金3千536万円、他会計繰入金129万円、雑入460万円。

主な歳出

議会費109万円、総務管理費1千287万円、社会福祉費△123万円、保健衛生費137万円、土木管理費△736万円、教育総務費658万円、中学校費3千49万円、地域教育費77万円、地域スポーツ費488万円、公債費△1千135万円。

質疑

問 集金しても、歳出の償還が多いということか。

また、来年度も同じことが起こるのでは。（野村）
答 今年繰り上げ償還が多く、歳入の金額が見込み違いで、今後については、償還に見合った歳入分を厳しくしていく。また、次年度以降もこのようなことが起こることを回避しなければと考えている。

◎平成22年度日高村一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ4千713万円を追加した。

問 農業振興費の特別旅費と需用費の法被について説明を。（野村）

答 トマト・お茶を毎年県外で販売促進しているが、本年度は、その際に役場も市場調査や販売調査に参加する旅費である。また、法被については、トマト・お茶の販売促進の際に着る。

問 文書公告費で需用費の印刷製本費は。（野村）

答 村の広報誌が発行して約42年で8月には500号になるため、記念事業をやりたい。

◎平成22年度日高村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ5千405万円を追加した。

主な歳入

国庫補助金63万円、繰入金42万円、繰越金5千300万円。

主な歳出

総務管理費42万円、特定健康診査等事業費129万円、保健事業費66万円、基金積立金3千万円、予備費2千157万円。

◎平成22年度日高村簡易水道特別会計補正予算（第1号）

予算組み替え。

主な歳出

総務管理費△656万円、基金費646万円。

◎平成22年度日高村介護保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ524万円を減額した。



更新される法被

主な歳入

国庫負担金△227万円、支払基金交付金△29万円、県負担金△113万円、一般会計繰入金△113万円、基金繰入金△58万円。

主な歳出

総務管理費150万円、介護予防事業費△852万円、居宅支援事業所事業費159万円。

◎平成22年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ96万円を追加した。

主な歳入

繰越金91万円。

主な歳出

後期高齢者医療広域連合納付金87万円。

質疑

問 後期高齢者医療広域連合納付金は、当初計上していなかったものか。

(森下(雅))

答 21年度の確定納付分で、3月議会以降に、今まで(4月分)納入された保険料を広域に納める分である。

◎平成22年度日高村一般会計補正予算(第2号)

中学校費、地域スポーツ費の22年度から24年度にかけての継続費の議決を求めるもの。

その他

◎平成21年度日高村一般会計予算繰越明許費繰越計算書について

光ケーブル網等構築事業他23件、17億7千145万円を繰り越した報告を受けた。

◎平成21年度日高村簡易水道特別会計予算繰越明許費繰越計算書について

簡易水道拡張事業費他1件、5千995万円を繰り越した報告を受けた。

◎村有財産の無償譲渡について

宮ノ谷自治会からの要望で、当該施設は、昭和56年3月に西部消防屯所として建設され、当時より宮ノ谷集会所として兼用されていたが平成13年3月に消防屯所が長畑に新築後は、消防

屯所としての役割を終え、現在はもっぱら宮ノ谷集会所として利用されており、今後は地域の交流の場等として活用するため、無償譲渡の申請がなされた。



宮ノ谷集会所

平成22年度6月議会
議員提出議案

◎子ども手当の廃止を求める意見書

国会で成立した子ども手当は、今の赤字財政の状況では支給のためにすべて国債に依存することになり、いわば子や孫の世代にお金を借りて今の親を支援するということに他ならず、このまま恒久的政策として続けていけば、国の財政は完全に破綻する。

子育てに対する経済的支援なら、所得の低い家庭により手厚い支援をすべきであり、子どもの給食費や医療費の無料化、保育サービスや幼児教育の充実などの政策を取るべきで、子ども手当は、日本の子どもたちや孫たちの利益を考えると、永久的な制度として存続されるべきものではなく、即刻廃止されることを求めます。

提出議員 矢野孝明

野村、尾崎、岡本、戸梶

賛成多数 可決



元気な子どもたち

決まったこと
陳情・請願

○子ども手当の廃止を求め
る意見書の提出に関する陳
情書

提出者Ⅱ日本の子どもの未
来を守る会 高知支部

植野充紗子

賛成多数 採択

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 森下雅文

改正の内容について報告を
受けた。

教育長・教育次長より

関係する一般会計補正予
算について、また、日高中
学校の改築に関する報告を
受けた。

各学校のそれぞれの状況
について報告を受けた。

5月26日

総務課長より

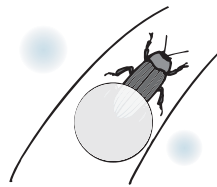
議会休会中の主な行事に
ついて、また今議会に提案
予定の報告事項、条例改正、
専決処分、補正予算等につ
いて報告を受けた。

健康福祉課長より

今議会に提案する予定の
日高村健康保険条例・日高
村健康保険税条例の一部を
改正する件について報告を
受けた。

住民課長より

日高村健康保険税条例の



日高中学校完成予想図

経済建設厚生
常任委員会



委員長 尾崎政廣

5月24日

沖名工業団地、地盤沈下についてと村営住宅の環境調査について、現地の視察をした。地盤沈下の確認もした。

会社の意見としては、誘致をしてもらっても、その後は、十分な話も聞いてもらえなかったとのことであった。

住宅の環境問題については、景観、環境的にも非常に良くない。今後は厳しく指導するべきだ。

健康福祉課より

共同作業所の使用について、越知町より、岡田クリーニング店が地元雇用2人を採用し、4月1日より事業を行っている。



沖名工業団地の現地視察

また、22年度総合健診、介護保険事業の地域密着サービス運営委員会、戦没者追悼式、補正予算の主な内容についての説明を受けた。

建設課より

補正予算は、臨時職員の賃金、名越屋沈下橋の点検の実施をした。その結果、橋脚の鋼管基部に鋼材断面減少を伴う鋼材腐食が確認

され、今後名越屋沈下橋を存続させるには、通行車種の制限が必要になるとの説明を受けた。

産業環境課より

猫砂を作る会社が村で工場を立ち上げる。雇用人員は4〜5人を採用する。また、トマト生産者より、収穫状況が良くないとの相談があった。

戸別補償制度の調査もしたが、そういった制度もなく、農济についても原因が分からない部分については補償ができない。今後はJAコスモスと接触しながら来期に向けての取り組みをするとの説明を受けた。



通行制限となった名越屋沈下橋

日高村振興対策特別委員会



委員長 壬生豊秀

5月24日

エコの現地視察を行い説明を受けた。

22年4月末の工事の進捗率は全体の68%、経過観察個所の南側斜面補強工事は21年12月に完了した。

そして、頂稜部は海抜130mまで排土して負荷を軽くする予定。

運営基本計画では、開業後は事務局長の下に、2つの組織6人程度で運営する経費を念頭に収支の見通しを立てている。

県道庄田伊野線のエコ関係の改良案は、エコから沈下橋までの2車線化は24年度に完成。

沈下橋下流江尻間は1.5車線の改良、28年度までに7カ所の工事と平行して防災工事を実施。この案については、後日、現地説明を受け委員会で検討する。

仁淀川への高架橋予定地については、名越屋沈下橋下流で架設可能な場所の調査委託をする予定との報告を受けた。



エコサイクルセンター現地視察

公害対策特別委員会



委員長 森下芳文

6月1日

副村長、産業環境課長、課長補佐の参加を得て開く。

かねてより、工場排水等で非常に汚れていた父原川の現地視察、3月時点ではまだ汚れの実態が残っていたが、その後雨が再々降り、現時点ではかなりきれいになっている。

ただ、国道南側の工場排水合流部分にはその痕跡が残っており、農道の橋の下にも少しその痕跡が認められた。大型浄化槽の設置効果を今後追跡して観察する。

国岡団地については、経済建設厚生常任委員

会からの報告にもあったように視察後であったので、かなり片づいており、一部ネット際に残っている状況であった。

公共河川の占有については、昨年の9月議会でも取り上げられていたので、その後の撤去状況を確認したところ、父原については農業用ハウス資材がそのまま谷川にかけられたまま残っている状態であった。

河川占有については、原則として認めない方向で、どうしても必要な場合は、占有許可願いを申請して許可を受ける。



父原川現地視察

数の暴挙による 議会組織が決定された



尾崎政廣議員

一般質問に6氏が立つ

(1人不掲載)

質問 4月20日、数の暴挙による議会組織が決定されているが、そのグループは与党と言われている。村長は、そのグループに対して、今後どのような取り扱いをするのか。

答弁 戸梶村長 私（尾崎）の気持ちの中に、与党、野党という境を持つことができない状況だ。数の力で政策を押し進める手法については、一定の抵抗がある。

質問 今回監査委員になられた人が、その後、漏れ聞こえる話の中で、監査によって、ある特定の業者を名指し、「こじやんとやっちゃん」という発言がある。当然監査の役割は、中立公平であるべき。この発言に対してどのように感じておるか。

答弁 戸梶村長 発言が事実であれば由々しきことであり、監査委員に求められるのは、中立公平の立場で、村の財政チェックをすることが大事である。

河川問題について

質問 戸梶川調整池も完成間近である。村道の冠水、住宅への浸水に一定の効果はあるが、高雨量の時などは、完全とは思えないが。

答弁 戸梶村長 戸梶川調整池の河川改修が進みますと、調整池が一定の効果を発揮する。

質問 日下川放水路呑口から神母樋門までの改修工事の実施をされて、神母樋門への内水排除のポンプの設置によって水害がなくなると思うが、県などに對して、どのような働きかけがされているか。

答弁 戸梶村長 排水排除のための内水

排除の実施ができるように国、県等への要望活動が続けておる。

その他の質問

- 地盤沈下について
- 国道33号線の改修について

- 使用されていない公共施設について
- 住宅問題について



川の流れが阻害された日下川

村内商店・企業の振興



岡本光男議員

答弁 森下住民課長

地域からなくなると税収の上でも、雇用としても大変困る。地元での購買を考えていきたい。

答弁 戸梶教育次長

地域の振興、発展を図るため地域での買い物等が必要だと考える。

質問 村内工事の入札で、村内企業、商店で材料を調達すべきであると思うが。

答弁 片岡総務課長

公共工事については、社会基盤の整備を促進する面と併せて、地域経済の活性化や雇用の確保に大きな役割を担っている。県議会においても公共工事の県内業者への優先的発注ならびに地元産品の使用決議がされている。村も入札においては、可能なものは、一括発注

をせず、各分野別に発注をし、地元業者の参画の機会を図るという考え方で実施している。

また、県では、入札後、落札者にそうした内容の文書を手渡し協力依頼をしていると聞いている。

村においても、このような取り組みを参考に村内経済の活性化に寄与できるように努めたい。

質問 高架橋を早く実施し、

位置については地元関係自治会に相談すべきである。四十十川では、沈下橋周辺は、200m以内に設置しているが。

答弁 戸梶村長

設置場所は、下流域で模索したい。

位置については、事前調査も河川協議も必要であり、関係自治会には、決まった後で説明したい。

質問 有害鳥獣駆除に、ア

オサギも入れるべきと思うが。

答弁 中村産業環境課長

シカ、サル、イノシシ、

カラス、サギ類を対象に補助している。

その他

- 大花支線のその後
- 緊急雇用等で、村道の草刈りは民家のある所を重点的にするべきでは
- 県道の地割れについて長畑地区での民家への対応
- 宮ノ谷、長畑地域の河川敷での耕作について



沈下橋と共存する高架橋



西川龍子議員

若い女性の命を守れ

質問 早期検診とワクチン

で100%防げる子宮頸がんの20〜30代の発生率が20年で2倍以上に増加し多くのがんになっている。国内で年間約1万5千人が発生し、約3千500人が死亡する状況にある。

現在、子宮頸がんワクチンは自費接種で、費用も5万円前後と高額であり、普及が進んでいない。

全国1750市町村中、約60の自治体が助成を実施。

接種費用に対し治療にかかる医療費を相対しても公費負担することにより、かなりの医療費削減になる。

11歳から14歳が対象ですが、保護者の負担の重さがネックとなっている。

若い女性の命を守る観点から実施すべき施策と考えている。

村内の6年生女子23人で103万5千円、中学生女子62人で279万の予算で実施可能な数字と考えるが。

答弁 戸梶村長

全国的にも助成が少ない状況であり、100%という大きな予防効果があり、

医療費の抑制もできることを考えると、国民全体の問題として国がとらえるべきと考える。

現在、国において、ワクチン接種の助成について検討中であり、今後の国の動向を見守りたい。

高齢者を守る施策を

質問 高齢者の方々の家屋

の修理困難や、高齢者住宅への提案を行ったが、その後の状況は。

これから梅雨に入る。大変危険を伴う住宅環境にある。

若い人でも経済的に厳しく、家にまで手が回らない状況にある。

高齢者の皆さんには、なおさらである。安心して暮らせる状況づくりへの施策が必要と思うが。

答弁 戸梶村長

村の包括支援センター職員が訪問し、生活支援ハウス等への入所を紹介したが、住み慣れた家に住めるうちは住みたいと

の思いがあり、入所に至らなかった。

今後、高齢化とともに家屋の老朽化も進み、増加することも予測される。

低所得の高齢者にとって、高額となる住宅の改修及び修繕は容易なものではない。

今後、高齢者の方々が安心して生活ができる高齢者住宅は必要なものがあり、村単独は厳しいものがあり、法人等による建設、有効な補助事業等があれば、村として、また、関係機関への要望も行い進めていきたい。

質問 三大死因の一つである脳卒中発症の疑いのある患者が手のしびれ等の症状を軽視し、受診が遅れ、救える命が救えないケースがある。

特に脳卒中の7割を占める脳梗塞は発症後3時間以内に脳血栓溶解療法を受けることにより約4割の方に後遺症がなくなる。

早期治療への意識啓発ポスターの作成や周知徹底が重要と思うが。

答弁 川村健康福祉課長

脳卒中の発症が疑われる症状等を分かりやすく示したポスターと、脳卒中患者と家族に向けた生活上の留意点等を解説したリーフレットを来年度中に作成し、村の健康増進計画の中にも取り入れ、予防、早期発見、早期治療、再発防止へとつなげていきたい。



高齢者住宅

行政不信招く 不公正行政



森下芳文議員

害を与えれば、
現状回復させるこ
とは、当たり前

質問 公共工事において損
失を出さないのが基本。
不幸にして損失を与え
たときは、誠心誠意、現
状回復の努力をするのが
行政の役割ではないか。

質問 不公正なことをやる
ことによって、行政に対
する不信は募る。
あるところでは、不法
占有を撤去させ、あると
ころでは、そのまま放置
する。ますます、不信を
募らせる。

答弁 戸梶村長
強制的排除ができるか
どうかについて、研究し
てみたい。

公共事業は基本的
に損害を与えては
いけない。万一損

で補うのが基本だと思う。

非核宣言自治体
加盟実効は、手
立てなしでは生
まれない

質問 昨年6月議会の質問
に、「門戸を閉ざしてい
たならば「めんない」
と答えているが、加盟を
したら、参加ができるよ
うな手立てをするのが当
然ではないか。

答弁 戸梶村長
十分な考える時間を奪
ったことは事実で、それ
に対して本当に申し訳な
い。

議会の休日開催 問題点は何か

質問 議会の休日開催の問
題点は。

答弁 戸梶村長
相対的に考えますと、
できないことはない。

振興策は、日高村
の振興策、能津地
区振興策ではない

質問 振興策は、間違いな
く日高村振興策でしょう。

答弁 戸梶村長
そうですね。日高村振興
策です。

質問 振興策は、村作り百
年の計に立って考えるべ
き。

答弁 戸梶村長
振興対策の中で、橋を
やめてトンネルという話
が来れば、能津の理解が
得られれば、私は検討の
余地はあるかなと思う。

エコ施設の 監視機能は

質問 来年10月の操業を控
えて監視機能を整えてい
く必要がある。準備はい
かがか。

答弁 戸梶村長
環境保全協定書を結ん

でいる。
完全履行を県にさせて
いく。

その他

- ① 光ケーブル網の構築は万全
- ② 戦没者追悼式
- ③ 「新しい公共」について
- ④ 住宅払い下げについて
- ⑤ 職員採用と人事管理
- ⑥ ギリシャ危機
- ⑦ 任期後半の抱負



今年からスタイルが変わる戦没者追悼式

河川改修の推進を



森下雅文議員

質問 日下川・戸梶川改修工事の見通しは。

答弁 杉本建設課長

戸梶川は遅くとも25年度中に終了したいとのことであるが、放水路から下流については、予算が付くか分からないと聞いている。

答弁 戸梶村長

戸梶川が終われば下流ということにはなっている。

厳しいが、繰り返し粘り強い取り組みをしたい。

質問 大橋付近の河床洗掘への応急工事の見通しはどうか。

答弁 杉本建設課長

矢板を打つのが一番良いが、県は許される限りの範囲で対応していきたく言っている。

質問 家屋に影響が出ており、予算がないでは済みきれぬ。救済を。

答弁 杉本建設課長

原因は県ではないと言っているが、家が狂って

いるのは間違いない。強く要望していきたい。

答弁 戸梶村長

どういう形でいけば事実を認めてもらえるのか、工夫して要望したい。

国道交差点の改良を

質問 岩目地交差点改良の見通しは。

答弁 杉本建設課長

日下橋に次いで岩目地の改良が急がれる。県道については平成23年から27年までの計画で国に要望を上げてゆくという返事をいただいている。

質問 日下橋交差点の改良に関して、現時点で県道を拡幅するという計画となっていない。県道と踏切はどうしても拡幅すべきだ。

答弁 戸梶村長

県と国交省一体となつてJ・Rと協議していただいている。

改良について、あらゆる努力をしたい。

質問 大橋東奥ノ谷線を2車線化し、駅前江尻線を活用できるようにすべきだ。

答弁 戸梶村長

国道にかかる部分の費用はすべて村が見なければならず、今の段階では財政的に非常に厳しい。

その他の質問事項

- 財政健全化について
- 産業基盤の充実について
- 震災復興計画の制定
- 子育て環境の充実と基礎学力の定着について
- 柱谷への県営施設の誘致について
- 村づくりへの住民の参画について



歩道が設置された国道

議
会
日
誌

17	14	13	12	10	7	5 6	28	27	26	25	24	23	20	17	4 13	18 19	17	7 11	
県大会 議長出席	高知県監査研修会・ 総会	障害者福祉大会 議長出席	農業委員会 議長出席	高幡町村議長会総 会 議長出席	仁淀川中央清掃事 務組合議会	仁淀消防役員会・ 研修会 議長出席	特別委員会	議会広報発行調査 例会出納検査	高岡郡監査委員協 議会総会	高岡郡監査委員協 議会総会	行政連絡協議会 加茂小中教職員歓 送迎会	職員歓送迎会 日高中・日下小教 正副議長挨拶回り	初議会	能津小教職員歓送 迎会	農業委員会	全国議長・副議長 会	議会広報発行調査 特別委員会	期成同盟会高知県 協議会総会	
4	2	1	1	1	31	28	27	27	26	26	25	25	24	24	24	19	17	15	
国道33号整備促進 会	日高村めぐり大会	公害対策特別委員 会	補導育成運営委員 会	仁淀川広域市町村 圏事務組合議会臨 時会	国道33号期成同盟 会総会 議長出席	国道33号期成同盟 会総会 議長出席	総務常任委員会 例会出納検査	副議長出席	副議長出席	いの地区地域安全 協会総会	日高中建設委員会 国保運営協議会	村人権総会 議長出席	経済建設厚生常任 委員会	振興対策特別委員 会	議長 副議長出席	議長 副議長出席	議会広報発行調査 特別委員会	期成同盟会高知県 協議会総会	
						29	28	21	19	19	18	17	15	15	15	15	15	15	15
						例会出納検査	加茂学校組合議会 議会	日高村子ども会連 合会総会 議長出席	愛運動会	日高村ふくしふれ 愛運動会	農業委員会 議長出席	日高中学校建設推 進委員会	日高中学校建設推 進委員会	村民会議	青少年育成日高村 村民会議 議長出席	青少年育成日高村 村民会議	青少年育成日高村 村民会議	青少年育成日高村 村民会議	青少年育成日高村 村民会議

編
集
後
記

て、夏を楽しんでいただければと思います。

暑中お見舞い申し上げます。

参議院議員選挙も終わりました。

新政権のもと、行われた選挙には多くの国民が関心を持って、参加されました。

村議会においても、皆様方に積極的な参加をいただけるよう、議論して参りたいと思います。

さて、本年においては、大河ドラマ「龍馬伝」効果もあり、県内には多くの観光客が来ています。特に夏は、長期の休みを利用してさらに、多くの方々が来られます。日高村にも仁淀川や日下川・戸梶川調整池などの観光資源もありますので、観光面での政策について、検討を重ねていかなければと思っています。

暑い日が続きますが、村民の皆様におかれましては、体に十分気をつけられまし



グラジオラス

次回議会は、9月6日(月)10時に開会の予定です。
お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願ひ申し上げます。
「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。